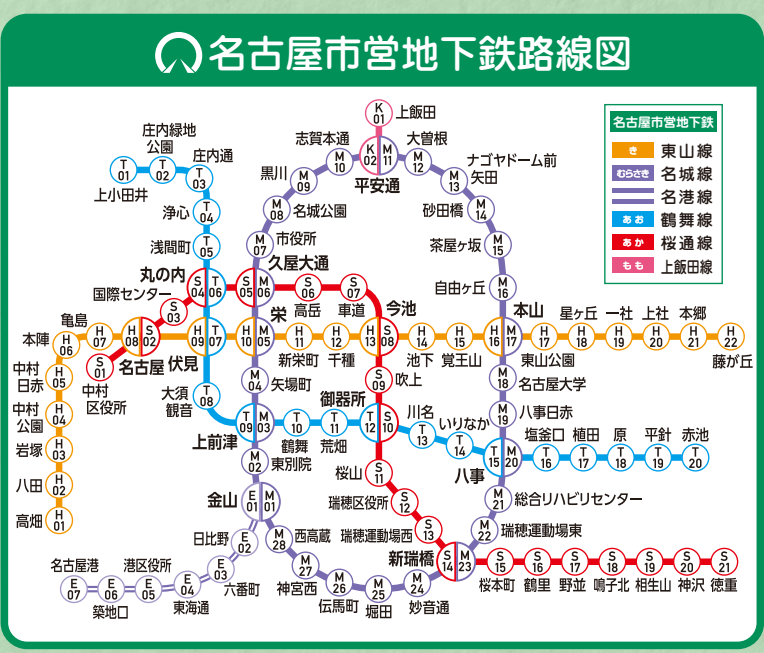




都心ループバス C-758 系統

観光ルートMAP

平成29年4月から
大須地区へ延伸!

昼間時間帯は
10分間隔で運行

ドニチエコきっぷ、
敬老バス等も使える

1 日出神社 名古屋城築城の年に清須越して移築。記紀神話に登場する神々が祀られている。	2 大光院 赤門明王殿にまつる鳥懸沙摩明王は女性の病氣にご利益があるという。	3 陽秀院 (紙貼り地藏)石地藏に濡らした紙を張りつけると、代わりに病苦を受けてくれるという。	4 大須観音 真言宗智山派の別格本山。日本三大観音の1つとも言われる観音霊場。	5 那古野山古墳 もとは前方後円墳だったが、江戸時代に「後円」のみになった。	6 富士浅間神社 御土御門天皇の勅命によって富士山本宮浅間大社から分霊を勧請し、祭った。
7 七寺 観音・勢至の2像と唐櫃入一切経は国の重要文化財。	8 西別院 昭和47年に再建された古代インド中天竺様式の本堂が印象的。	9 日置神社 織田信長が桶狭間の戦いにあたり、必勝祈願したといわれている。	10 天寧寺 曹洞宗の寺院。織田信長ゆかりの三宝大荒神を祀る三宝殿が有名。	11 安用寺 境内の一面に手たき稲荷と呼ばれる稲荷堂がある。	12 三輪神社 撫でること運氣が上がるとされる「幸せのなでうさぎ」像が鎮座している。
13 清浄寺 尾張二代藩主・徳川光友公により、津島の誓願寺を移築し、徳寿山清浄寺が誕生した。	14 万松寺 からくり人形「信長」が毎日、午前10時から18時まで2時間おきに上演。	15 春日神社 天曆2年(947年)奈良の春日大社から四柱大神の分霊を勧請して奉祀された。	16 信号機 四方向に引き、車両用が外側、歩行者用が内側に設置された珍しいもの。	17 たんすのばあば 体に触ると、一生着るものに困らないと言われている。	18 ふれあい広場 広場中央に大須商店街のシンボルである招き猫が鎮座している。
19 大須演芸場 中京圏で唯一の寄席。定席寄席興業は毎月1日から10日に開催。					

発行 名古屋市中村区役所地域推進課
TEL 052-972-3928

協力 名古屋市中村区役所地域推進室
名古屋市中区役所地域推進室

平成29年8月発行 50,000部

この都心ループバスC-758系統は名古屋駅から栄・矢場町を経由し、大須方面まで往復する路線バスで、昼間時間帯は10分間隔で運行しています。平成29年4月より大須地区へ延伸し、さらに利用しやすくなりましたので、ぜひ、沿線のまち歩きをお楽しみください。

地下鉄開業60周年

60th Anniversary

60年の想い つなげる未来へ
名古屋市中村区役所